事前評価チェックシート

計画の名称： 徳島県の「安心・安全」を確保する下水道事業の推進（防災・安全）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
1）上位計画との整合性 下水道事業計画及び下水道長寿命化計画、上下水道耐震化計画は、本整備計画と整合がとれている。	○
I.　目標の妥当性	
2）地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性） 老朽化対策（長寿命化を含む）及び地震対策等について、ハード事業・ソフト事業を一体的に行い、防災・安全を推進することを目的とする。	○
II.　計画の効果・効率性	
1）整備計画の目標と定量的指標の整合性 整備計画の目標と指標が合致している。	○
II.　計画の効果・効率性	
2）定量的指標の明瞭性 整備による効果を直接的に表すことができる指標となっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
3）目標と事業内容の整合性 整備計画の目標と事業内容が合致している。 （管路台帳情報等の電子化率）	○
II.　計画の効果・効率性	
4）事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性 要素事業□老朽化・地震津波対策を行った処理場・ポンプ場・管渠は、持続可能な維持管理と共に耐震性能を向上させる効果を見込むことができる。	○
III.　計画の実現可能性	
1）円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性） □下水道施設の老朽化・地震対策により、安定的な生活排水の排除及び公衆衛生の確保がされるため、住民への下水道サービスの向上に繋がる。	○
III.　計画の実現可能性	
2）地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性） 公道に埋設された下水道管渠の老朽化・地震対策を行うことで、地震時においても道路陥没等の社会的影響の回避を図る。	○

案件番号：0000713239